

新しい詐欺の手口にご注意を！

最近、特殊詐欺の手口は非常に巧妙になっています。全国で発生しているさまざまな種類の特殊詐欺はいつ自分の身に起こってもおかしくありません。今回は、最新の手口について紹介します。

自動音声ガイダンスを利用しただまし電話

通信事業者や電力会社などを装い、自動音声による詐欺電話がかかってくるものです。自動音声の指示に従って操作をしていくと犯人の電話につながり、料金未納や口座からの引き落とし不能などを理由に現金や電子マネー、キャッシュカードをだまし取ろうと話してきます。

もし、このような電話がかかってきたら、すぐに電話を切って家族や警察に相談しましょう。

災害復興支援を口実にした特殊詐欺

公的機関、団体を名乗り、電話やFAXによって義援金や支援金の振り込みを求めるものです。

そのような団体が、一般家庭に対して個別に義援金などの振り込みを求めることはありません。すぐに電話などを切るようにしましょう。

マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得

国や地方自治体を名乗り、マイナンバーの通知や利用、個人番号カードの交付などの手続きを名目に、口座番号や暗証番号などの個人情報を求めるものです。

不審な電話を受けた際は、マイナンバー総合フリーダイヤル（☎0120-95-0178）または警察に相談しましょう。

●闇バイト（犯罪実行者募集）の勧誘にも注意！

SNSやインターネット掲示板などで、「叩き」「受け子」「出し子」などの隠語を使い、短時間で高収入が得られるなどという甘い言葉で犯罪の実行犯を募集し、これらの実行犯による強盗や特殊詐欺などが発生しています。これら通称「闇バイト」は請け負った者も犯罪となってしまいます。

SNSなどのみの募集で高額報酬をうたったアルバイトは闇バイトである可能性が高いです。そもそも楽をして大金を稼げるアルバイトは存在しません。甘い言葉で誘うようなメッセージや、条件の良すぎる仕事の勧誘は、犯罪であることを疑うことが大切です。

【闇バイトに関わらないためのポイント】

- ・自分の名前や住所、学校名などを教えたり、本人確認書類や顔写真を送らない。しつこく聞かれてもきっぱりと断る。個人情報や家族の情報は絶対に教えないことが重要です。
- ・おかしいなと思った場合や申し込んでしまった場合はすぐ警察（相談専用窓口 ☎#9110）に相談しましょう。



不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎0144 35 0110

追分駐在所 ☎25 2003

安平駐在所 ☎23 2339

早来駐在所 ☎22 2030

遠浅駐在所 ☎22 2211

役場総務課 ☎22 2511